## 保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和 6年 2月 29日

年齢構成 人数 割合

0歳 1歳

2歳

3歳

4歳

5歲以上

無回答

0 0.0%

3 11.5%

2 7.7%

14 53.8%

7 26.9%

0.0%

0.0%

事業所名 アートチャイルドケアSEDスクールJR大和郡山

5歳以上 26.9%	2歳 9.9% 11.5%	
	3歳	- 0歳
	1.1%	- 1歳
		- 2歳
		- 3前
		■ 4煎
\		■ 5歳以上
		= 無回答
		- 4歳
		53.8%

保護者等数(児童数) 45 回収数 26 割合 57.8%

		승計 26							
		<b>壬-</b> ☆百日	割合					<b>7</b> <del>2</del> <b>3</b>	プ奈良女塾ナン人が作
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保 されているか	88.5%	11.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0% れていて、他児が活動していても十分なスペースがある。 お子様が安心・もう少し広いと走り回れそう ように意識し	・励みになる言葉ありがとうございます。 お子様が安心して遊べるように常に清潔な環境を提供できる
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	84.6%	7.7%	0.0%	7.7%	0.0%		ように意識しています。 ・お部屋の広さには限りがありますが、その中でしっかり体
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化 された環境*1になっているか。また、障 がいの特性に応じ、事業所の設備等は、 パリアフリー化や情報伝達等への配慮が 適切になされているか	88.5%	0.0%	0.0%	11.5%	0.0%	・④お部屋が明るくていつも清潔にして下さっています。見学に 来た時から「また来たい」と言って、今も喜んで通っています。	を動かして遊べるようにプログラムを考えています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる 環境になっているか。また、子ども達の 活動に合わせた空間となっているか	96.2%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%		
	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的 に分析された上で、 <u>児童発達支援計画*2</u> が作成されているか	96.2%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	・支援の中で課題や悩みに応じて、支援計画に沿いつつ都度プロ 700万人を見直したり、追加し対応してくれている。 500万人を見直したり、追加し対応してくれている。 500万人を考えています。その中で、計 500万人を考えています。その中で、計 500万人を考えています。その中で、計 500万人を考えています。その中で、計 500万人を考えています。その中で、計 500万人を考えています。その中で、計 500万人を考えています。その中で、計 500万人を考えています。	プログラムを考えています。その中で、指導員たちだけの意 見ではなく、保護者様の要望や園での様子も聞きながら考え るようにしています。
適切な支援の提	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「地域支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	84.6%	3.8%	0.0%	11.5%	0.0%	・集団の中の本児の様子をみていただく機会があってもよいかと 思います。保護者では見えない部分を闔の先生と意見交換してい ただけると、数学やその先を考えたときにも心強いです。 ・・⑤成長に合わせて関わり方など工夫をして下さっています。人 との関わり方に声子な部分があるのですが、おかげきまでだいぶ 改善させてもらえました。 ⑥年少の時には幼稚園から見学に来てもらい、年中になったら園 訪問をしてくださいました。幼稚園とたくさん共有してくださる ので安心です。	
供	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われ ているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	8	活動プログラム*3が固定化しないようエ 夫されているか	88.5%	11.5%	0.0%	0.0%	0.0%		
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交 流をする機会があるか	53.8%	15.4%	15.4%	15.4%	0.0%		
	10	運営規定 利用者負担等について丁寧か	96.2%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	・こども圏、他の療養、自宅での活動状況を適宜報告し、問題や 疑問、悩みがあれば都度相談し、支援プログラムを追加、修正等	・療育の話だけではなく、家の事、何気ない相談などをして くださることは、保護者様に信頼されている証だと思います
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達 支援の提供すべき支援」のねらい及び支 援内容と、これに基づき作成された「児 童発達支援計画」を示しながら支援内容 の説明がなされたか	96.2%	0.0%	0.0%	3.8%	0.0%	対応じてくれている。 ・その日の振り返りの時の説明や、今後の誤題など、分かりやす く説明してもらっています ・12、13 振り返りの時にいつも丁寧に説明して下さっています し、日常の家事有児に関する助言もたくさん頂いています。	ので、大変うれしく思います。一方的な助言ではなく、一緒 に考えて答えを見つけて行ければと思っています。
	12	保護者に対して家族支援が行われている か	88.5%	7.7%	0.0%	3.8%	0.0%		
保護者	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの健康や発達の状況、課題に ついて共通理解ができているか	96.2%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%		
^ _ _	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児 に関する助言等の支援が行われているか	92.3%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%		
説明等	15	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	96.2%	0.0%	0.0%	3.8%	0.0%		
	16	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝 達のための配慮がなされているか	92.3%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%		
	17	定期的にお使りやスクール内掲示、ホームページ等で、活動概要や連絡体制等の 情報を子どもや保護者に対して発信され ているか	69.2%	15.4%	0.0%	15.4%	0.0%		
	18	個人情報の取り扱いに十分注意されてい るか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
非常時等の	19	緊急時対応マニュアル、防犯マニュア ル、感染症対応マニュアルを策定し、保 護者に周知・説明されているか。また、 発生を想定した訓練が実施されている か。	73.1%	11.5%	0.0%	15.4%	0.0%	・定期的に避難訓練が実施されており、災害状況に応じた対応指示もされている。	・職員でも年間を通して、定期的に災害時の対応の確認や訓 維等を変施しております。年2回は、保護者様お予集も合めた 地震の訓練、火災訓練(避難口の確認)、も実施しておりま す。
対応	20	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 ) 救出、その他必要な訓練が行われている か	69.2%	3.8%	0.0%	26.9%	0.0%		

		チェック項目	割合			ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	いいえ	無回答	CER	こぶんで頑まんに対心
満足度	21	子どもは通所を楽しみにしているか	100.0%	0.0%	0.0%	<ul> <li>6.0% ・毎回、行くのを楽しみにしています。特に最近はグルーブ活動が好きなようです。話を聞いて拍手をするとシールを貼ってもらえるようになってからは、『シール増えたんだよ』って、嬉しそうに話してくれます。</li> <li>2.2 子供が茜手なことを見配できるよう導いて下さったり、得意なことをすごく裏かで伸ばしてくださってきたお陰で、確育でも「何も言うことないですよ」と言ってもらえるくらいだいぶ良くなりました。また、先生同士できちんと共有して下さっているおがげでいつも安心して藤育を受けることができています。</li> <li>0.0%</li> </ul>	
	22	事業所の支援に満足しているか	100.0%	0.0%	0.0%		ども達にとってより良い支援につながるよう努力していきま
	1 23	お子様の成長に寄り添っていると感じら れますか	100.0%	0.0%	0.0%		
その他	24	スクールでのお子様の様子やスクールからのお知らせはわかり易く説明されていますか	100.0%	0.0%	0.0%		
	25	職員の身だしなみに清潔感があり、笑顔 で接していますか	100.0%	0.0%	0.0%		
	26	家庭とスクールの信頼関係はありますか	100.0%	0.0%	0.0%		
	27	けがのとき、明確な説明が受けられていますか(けががない場合は、はいor未回答可)	46.2%	0.0%	53.8%		



- \*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。
- \*2.児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での
  \*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。